データ作成時の注意 (イラストレーター 9~10)

トンボ(トリムマーク)を付ける。

トンボは印刷の仕上りサイズ、塗り足し部分を正確に伝えるために、必ずトンボをつけて作成して下さい。 トンボは以下の方法で作成して下さい。

仕上りサイズのボックスを選択した状態で、フィルタメニューから「クリエイト」→「トリムマーク」を選択して下さい。



塗り足しを付ける。

写真やオブジェクトが仕上りサイズまで来る場合、微妙な用紙のズレや断裁時のズレにより白場が見えてしまう 事があります。それを防ぐため、仕上りのサイズより外側に上下左右 3mm 程、余分に写真やオブジェクトの幅を 広げておく必要があります。この部分を「塗り足し」といいます。データ作成時には必ず「塗り足し」をつけて 作成して下さい。



※断裁時の僅かな位置ズレにより、印刷仕上り範囲付近にある文字やデザインは切れてしまう可能性があります。 切れては困る文字やデザインは印刷仕上り範囲より2~3mm 程内側で作成して下さい

フォントは全てアウトライン化して下さい。

アウトラインをとり忘れると文字化け等のトラブルが発生するが場合がありますので、必ずアウトライン化して下さい。

アウトラインの取り方手順

レイヤーのロックの解除



オブジェクトのロックを解除



文字のアウトライン化

「選択」→「全てを選択」→「文字」→「アウトラインを作成」を選択します。

選択 フィルタ 効果	画面	ウ	文字	選択	フィルタ	効果 🛽
すべて	ЖA		フォ	トント		•
選択を解除	ûЖА		サイ	イズ		- • I
再選択 選択範囲を反転	Ж6		ブロ	コック		-
選扒郵西で次報)込み		-
前面のオブジェクト 背面のオブジェクト	[第フ 第フ		A.5	バライ	ンを合わせ	3
			アウ	フトライ	ンを作成	企業O
共通 オブジェクト			給引	夏・置換		

カラーモード設定

カラーモードは必ず CMYK カラーを選択

「ファイル」→「書類のカラーモード」→「CMYK カラー」を選択します。



アートワークの分割設定

「ファイル」→「書類設定」を開きます。



設定を以下の通りにして下さい。

	書類設定	
 アートボード プリント・データ書き出し 透明 単位: ミリメートル 用紙設定を使用 	幅: 210 mm 高さ: 297 mm 用紙の方向: 🔐 📴	OK キャンセル 前へ 次へ
■面 アウトライン画面で 配置した画像を表示	 1 ページのみ 用紙サイズで区分ける 印刷可能範囲で区分ける 	用紙設定

書類設定	
透明 ↓ グリッドカラー: 明 ↓ グリッドカラー: 明 ↓ 敏色のシミュレート ● ● 分割設定 ● ● ラスタライズ/ベクトル設定: ● ● ラスタライズ解像度: 400 ppi ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	OK キャンセル 前へ 次へ 用紙設定

透明の項目設定

- ・「分割設定」の「ラスタライズ/ベクトル設定」:スライダーを一番右(ベクトル)に設定する。
- すべてのテキストをアウトラインに変換:チェックをはずして下さい。
- すべての線をアウトラインに変換:チェックをはずして下さい。
- 可能な場合オーバープリントを保持:チェックはどちらでも構いません。

ラスター効果設定を確認します。

「効果」→「書類のラスター効果設定」を開きます。

書類のラスター効果設定				
カラーモード: CMYK	ОК			
解像度	(+++)+++			
○ スクリーン(72 ppi)	++/2/			
○ 標準(150 ppi)				
高解像度(300 ppi)				
○その他: 350 ppi				
• 透明				
オプション				
アンチエイリアス				
─ クリッピングマスクを作成				
オブジェクトの周りに 12.7 mn 追加				
これらの設定を変更すると、現在適用されているラ スター効果のアビアランスに影響する場合がありま す。				

適切な解像度値に設定して下さい。 印刷では、300から350ppiが適切となっています。

例:ラスター効果設定の違い

72ppi



72ppi で設定されたデータを 300ppi に変更した場合



※ぼかしの幅が短くなります。

当社では入稿データのラスター効果設定変更は行いませんので、使用に応じた設定を行って下さい。

必要な画像を埋め込み。

リンクパレットの「パレットオプション」を選択して下さい。



「透明の影響を表示」にチェックをつけて下さい。(※イラストレータ9にはこの機能はありません。)



リンクして配置した画像にリンクパレットで 🗗 のマークがあるものは画像の埋め込みが必要です。



リンクパレットで「画像を埋め込み」を選択して画像を埋め込んで下さい。



リンク画像の添付

Illustrator で画像データが配置されている場合、画像を埋め込みされていなければリンクが切れてしまい、画像が抜け た状態で印刷されてしまいます。 配置画像は「リンク」「埋め込み」どちらの状態でもご入稿いただけます。 画像をリ ンクさせてご入稿される場合は、必ず Illustrator ファイルと配置した画像を1つのフォルダにまとめてご入稿下さい。